


分野	41	市街地	通番 81
施策	411	中心市街地整備の推進	
5年後の目標		歩きやすく、にぎわいのあるコンパクトなまちを目指し、阪急長岡天神駅周辺の将来ビジョンと計画が作成されている。	

概要							
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目		決算額(円)	担当課	
	阪急長岡天神駅周辺整備事業		会計	款	項	14,353,223	まちづくり政策室
			一般	8	4		
事業の概要							
<p>まちづくり協議会及び基本計画策定委員会と調整しながら、阪急長岡天神駅周辺整備基本計画を策定します。</p> <p>また、基本計画に基づく都市計画の変更案を検討し、段階的整備として天神通踏切の拡幅の整備や駅前広場についても検討を行います。</p>							


令和2年度の取組							
D (取組)	指標	阪急長岡天神駅周辺整備基本計画の策定				単位	—
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	1	2
	まちづくり協議会と検討を開始 (平成27年度)	目標	まちづくり協議会への運営支援	まちづくり協議会によるまちづくり構想策定・提案	阪急長岡天神駅周辺整備基本計画の策定	/	/
		実績	まちづくり協議会にてまちづくり基本構想の策定に向けた中間とりまとめが作成された。	まちづくり協議会によるまちづくり構想策定・提案	阪急長岡天神駅周辺整備基本計画の策定		
指標	阪急長岡天神駅周辺土地区画整理事業の都市計画変更案の策定				単位	—	
現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	1	2	
平成31年度新規事業	目標	/	/	/	土地区画整理事業の基本調査	土地区画整理事業の調査・設計、都市計画変更案の策定	
	実績	/	/	/	土地区画整理事業の基本調査	土地区画整理事業の調査・設計、都市計画変更案の検討	
<p>・地域住民との合意形成を図るとともに、地域のまちづくりの実現化に向けた取り組みとして重点整備地区内の土地・建物所有者を対象に、市街地整備手法や事業展開について意見交換する事業検討会を10月と3月に開催しました。</p>					事業検討会		
							

施策の「5年後の目標」に対する評価				
令和2年度の達成状況				
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応員
		鉄道三駅乗降客数	長岡天神駅及び長岡京駅が微減、西山天王山駅が微増傾向であり、全体としては微増傾向にあります。	204
	達成度合	B: 目標をほぼ達成できた(目標の80%~100%程度)	達成状況	<p>・まちづくり協議会から提言された「まちづくり基本構想」を踏まえ、「阪急長岡天神駅周辺整備基本計画」を平成30年に策定することができました。</p> <p>・基本計画の実現に向け、調査・検討を進め、令和2年度には、駅東西のまちづくりの進め方や駅前広場・アクセス道路の設計・事業手法などを検討し、まちづくり協議会や土地建物所有者の方との意見交換を行いました。</p>
課題等	<p>・関係権利者及び関係機関が多岐にわたる事業であり、それら関係者の理解と合意なしには進められない事業なので、丁寧な説明と粘り強い交渉により事業を具体化していく必要があります。</p>			

次年度以降の対応		
A (行動)	<p>方向性</p> <p>1: 計画通りに進めることが適当</p>	<p>対応策等</p> <p>・引き続き次期計画においても整備を推進し、東地区においては暫定広場の検討、西地区においては市街地整備手法の事業化の検討を関係権利者及び関係機関と調整しながら進めます。</p>

分野	41	市街地	通番 82
施策	411	中心市街地整備の推進	
5年後の目標		歩きやすく、にぎわいのあるコンパクトなまちを目指し、阪急長岡天神駅周辺の将来ビジョンと計画が作成されている。	

概要							
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目		決算額(円)	担当課	
	長岡京駅前線整備事業		会計	款	項	677,301,270	まちづくり政策室
			一般	8	4		
事業の概要							
現在施行中の第3工区(111m)については、引き続き事業の進捗を図ります。また、次期整備工区の第4工区については、関係機関と協議を行い、事業推進に努めます。							


令和2年度の取組							
D (取組)	指標	長岡京駅前線第3工区・第4工区の事業進捗				単位	—
	現状 (計画策定時)	年度	28	29	30	1	2
	第3工区の 用地買収率45.0% (平成27年度)	目標	第3工区用地買収率 100%	第3工区工事着手	第4工区の用地買収 率10%	第3工区工事完了 第4工区の用地買収 率30%	第4工区の用地買収 率80%
		実績	第3工区用地買収率 99%	第3工区用地買収率 100% 第3工区工事着手 第4工区の事業認可	第4工区の用地買収 率0%	第3工区工事進捗率 80% 第4工区の用地買収 率0%	第3工区工事完了 第4工区の用地買収 率38%
<ul style="list-style-type: none"> 第3工区(延長111m)は、道路施設の整備工事を完了し、和2年7月に供用開始しました。 第4工区(延長223m)は、電線共同溝の設計及び用地買収に必要な物件調査を実施し、用地買収を進めました。 					長岡京駅前線第3工区 		

施策の「5年後の目標」に対する評価				
令和2年度の達成状況				
C (評価)	評価指標	評価指標の傾向・トレンド		対応頁
	市街歩行者数 (アゼリア通り、天神通り)	平成22年度には、若者の自動車離れ、環境や健康志向の浸透に伴い歩行者数に増加が見られたが、西山天王山駅の開業を受け、長岡天神駅から西山天王山駅へ利用者が遷移するとともに、歩行者数が減少傾向にあります。		205
	達成度合 B:目標をほぼ達成できた(目標の80%~100%程度)	達成状況	<ul style="list-style-type: none"> 第3工区は平成29年度に工事着手し、令和2年度に供用することができました。 第4工区は平成29年度に事業認可され、用地買収を進めてきましたが、被補償者の移転先の選定が難航したり、令和2年度においては新型コロナウイルス感染症の影響により権利者との交渉機会に制限があったものの、一定の進捗をはかることができました。 	
課題等	被補償者の移転先の選定は今後の生活再建に直結するため、慎重に対応する必要があります。用地買収に時間を要する要因となっています。			

次年度以降の対応	
A (行動)	対応策等
1:計画通りに進めることが適当	<ul style="list-style-type: none"> 第4工区の早期供用開始を目指し用地買収を推進していきます。 今後事業展開が見込まれている阪急長岡天神駅周辺整備事業との連携を図りながら、駅前線整備工事の概略工事工程の検討等を行います。

分野	41	市街地	通番 83
施策	411	中心市街地整備の推進	
5年後の目標	歩きやすく、にぎわいのあるコンパクトなまちを目指し、阪急長岡天神駅周辺の将来ビジョンと計画が作成されている。		

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	JR長岡京駅関連整備事業		会計	款	項	目	10,801,055	道路・河川課
			一般	8	2	2		
事業の概要								
駅利用者の市民や乗降客に安全・快適に利用していただくため、老朽化した駅前広場のリニューアル工事の実施に向けた検討を進め、エスカレーター改修工事に着手します。								


令和2年度の取組							
D (取組)	指標	JR長岡京駅の関連施設整備事業の推進				単位	—
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	1	2
	昭和61年に 東西エスカレーター 設置	目標	東口エスカレーター 工事実施	西口エスカレーター工 事実施	長岡京駅前広場再 整備工事の実施に向 けた検討	長岡京駅前広場再 整備工事の実施に向 けた検討	長岡京駅前広場 再整備工事の実施 に向けた検討
		実績	東口エスカレーター 工事実施	西口エスカレーター工 事契約締結	・西口エスカレーター 工事完成 ・基本計画実施協議	長岡京駅前広場再 整備工事の基本設計 実施	長岡京駅前広場 再整備工事の詳細 設計実施
・基本計画及び基本設計を基に公安協議を行い、詳細設計を進めました。					JR長岡京駅東口駅前広場(現況)		
							

施策の「5年後の目標」に対する評価					
令和2年度の達成状況					
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応頁	
		—		—	—
	達成度合	B: 目標をほぼ達成できた(目標の80%~100%程度)	達成状況	・歩行者と自転車が複雑に交差するなどの課題を解消するための公安協議に時間を要しましたが、年度内に協議が整い、工事着手の目途がたちました。	
課題等	・安全に工事を実施すること、また官民連携によるにぎわい広場の整備が課題となります。				

次年度以降の対応	
A (行動)	方向性
1: 計画通りに進めることが適当	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度より2ヶ年で駅前広場を供用しながら東口駅前広場の工事を実施します。 ・にぎわい広場整備について、駅利用者、地元住民及び地元企業等の意見を反映し、検討します。

分野	41	市街地	通番 84
施策	411	中心市街地整備の推進	
5年後の目標		歩きやすく、にぎわいのあるコンパクトなまちを目指し、阪急長岡天神駅周辺の将来ビジョンと計画が作成されている。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	市庁舎建替及び周辺整備事業		会計	款	項	目	15,354,342	公共施設 再編推進室
			一般	2	1	5		
事業の概要								
現行敷地と開田保育所跡地を活用し、防災やバリアフリーの機能を備えた市庁舎の建替整備を推進します。併せて、周辺整備を行います。								

令和2年度の取組								
D (取組)	指標	新庁舎建設における事業の進捗状況					単位	—
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	1	2	
	庁舎検討部会で協議(庁内組織)(平成26年度)	目標	新庁舎建設基本構想の策定	新庁舎建設基本計画・基本設計の検討	新庁舎建設基本設計	新庁舎建設実施設計	新庁舎建設工事着手	
		実績	長岡京市庁舎等再整備基本構想(案)の作成	長岡京市庁舎等再整備基本構想及び長岡京市庁舎等再整備基本計画の策定	長岡京市庁舎等再整備基本設計の策定	長岡京市新庁舎等建設工事実施設計の策定	埋蔵文化財発掘調査完了 長岡京市新庁舎等建設工事着手	
<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度に着手した旧正面駐車場等の埋蔵文化財発掘調査が完了しました。 新庁舎等建設工事の施工業者を選定するため総合評価方式による入札を実施しました。 工事着手にあたり、工事説明会を近隣住民へのチラシ・広報紙・ホームページで募集し実施しました。 ホームページにバナーを設置し情報提供に努めるとともに、来庁者へは分かりやすい動線の案内掲示や安全確保に努めました。 					新庁舎イメージ図 			

施策の「5年後の目標」に対する評価				
令和2年度の達成状況				
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応頁
		—	—	—
C (評価)	達成度合	A: 目標を達成又は上回って達成できた(目標の100%以上)	達成状況	<ul style="list-style-type: none"> 長岡京市新庁舎等建設工事の施工業者を選定するため、事業者からの技術提案と入札価格により施工業者を決定する総合評価方式による入札を実施し、約1年の工期短縮及び約15億円の工事費削減をする提案を元とした契約を締結することができました。
	課題等	<ul style="list-style-type: none"> 工事スケジュールの遵守に向けて施工業者と密に連携し工程管理の徹底を図る必要があります。 来庁者や市民に対して、工事に関する内容や来庁者の動線案内など、情報提供や安全確保に努める必要があります。 不測の事態が発生した場合には、来庁者や各関係機関への周知を徹底し安全確保を行い、事態の早期収束を図る必要があります。 		

次年度以降の対応		
A (行動)	方向性	対応策等
	1: 計画通りに進めることが適当	<ul style="list-style-type: none"> 施工業者と定期的な打ち合わせ等を通じ、工事を安全かつ円滑に進めます。 工事のスケジュールや内容、来庁者の動線変更等については、広報紙やホームページの活用及び周辺住民へのチラシを配布し、周知を徹底します。 新庁舎において市民サービスの向上や業務効率の改善等につながる機能導入について、庁内関係各課と協議を行います。